

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学医学部疫学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、県民の皆さまの健康を守り、将来の医療や公衆衛生活動に役立てるための研究を行っています。

本研究は、福島県内の医療機関や医師会の協力を得て収集された脳卒中の発症情報と、「県民健康調査」で得られた健康診査や生活習慣などの情報を活用し、震災後の生活環境の変化が脳卒中の発症にどのように関係しているかを明らかにすることを目的としています。

この研究により得られる成果は、県民の皆さまの健康づくりや脳卒中の予防対策に役立たれることが期待されます。

対象となる方に新たな検査や負担をお願いすることはありませんが、既存の情報を研究に利用させていただくにあたり、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

2026年1月

福島県立医科大学医学部疫学講座 大平哲也

■ 研究課題名

福島県県民健康調査と脳卒中発症との関連についての疫学研究

■ 研究期間

2015年6月～2035年12月

■ 研究の目的・意義

本研究は、東日本大震災および原子力災害のあとに福島県で生活している方々の健康状況をより正確に把握することを目的としています。

特に、脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など）の発症がどのような要因と関係しているかを明らかにし、県民の健康維持や予防対策に役立てることを目指します。

これまで福島県では「県民健康調査」により、生活習慣や健診結果、放射線線量、こころの健康などのデータが集められています。本研究では、これらの情報と、県内の医療機関から報告される脳卒中の発症情報を組み合わせて分析します。

この研究によって、避難や帰還、生活環境の変化、生活習慣や心理的ストレスなどが脳卒中の発症にどのように関係しているのかを科学的に明らかにし、将来の脳卒中予防や医療体制づくりに役立つ基礎資料を得ることができます。

本研究で得られた成果は、福島県の公衆衛生対策や健康寿命の延伸に活かされ、県民の健康づくりに直接貢献することを目的としています。

■ 研究対象となる方

本研究の対象となるのは、平成23年（2011年）1月1日以降に福島県に住民登録があった方、または福島県内に居住していた方のうち、県内の医療機関で脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など）を発症した方です。

■ 研究の方法

本研究では、新たに検査や調査をお願いすることではなく、すでに得られている記録やデータを用いて行います。

具体的には、福島県内の医療機関から報告される脳卒中の発症情報（発症日、発症の種類、治療内容、転帰など）を収集し、福島県立医科大学が実施している「県民健康調査」のデータ（健診結果、生活習慣、放射線線量、こころの健康など）と照らし合わせて解析します。

これらの情報は、氏名などの個人を特定できる項目を削除し、研究専用の番号（ID）に置き換えたうえで厳重に管理します。

研究の過程で、対象となる方の診療や健康状態に影響を与えることはありません。

分析の結果は、個人が特定されない形でまとめられ、学術論文や公的な報告書などを通じて公表されます。

■ 試料・情報の利用を開始した日

2015年6月

■ 研究組織

本研究は、福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター および 医学部疫学講座を中心となって実施しています。

研究責任者は、放射線医学県民健康管理センター 健康調査支援部門 部門長・医学部疫学講座教授 大平 哲也 です。

研究は、県内の医療機関や医師会の協力を得て行われ、脳卒中の発症情報を登録・確認し、県民健康調査データと照らし合わせて解析します。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

また、研究分担者として、放射線医学県民健康管理センターの専門家や福島県立医科大学の教員が参加しており、データの収集・統計解析・結果の確認を分担して進めています。

＜脳卒中の発症情報を登録する機関＞

福島赤十字病院、大原総合病院、南東北福島病、あづま脳神経外科病院、公立藤田総合病院、舟記念病院、太田西ノ内病院、寿泉堂総合病院、星総合病院、総合南東北病院、ひらた中央病院、白河厚生総合病院、白河病院、塙厚生病院、竹田総合病院、会津中央病院、南相馬市立総合病院、公

立相馬総合病院、いわき市立総合医療センター、常盤病院、村松総合病院、かしま病院、呉羽総合病院、福島労災病院

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

提供はありません。

■ この研究に関する問い合わせ

本研究に関してご質問やご不明な点がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報や知的財産の保護などに支障のない範囲で、研究計画書や研究方法などの資料を閲覧することができます。

また、ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについてご了承いただけない場合は、研究対象とはせず、試料・情報の利用や提供は行いません。

その場合でも、ご本人または代理の方に不利益が生じることは一切ありません。

なお、研究結果がすでに学会発表や医療系雑誌に掲載されている場合には、個別のデータを削除することが困難な場合がありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座

研究責任者 大平哲也

電話:024-547-1343 FAX: 024-547-1336

E-mail:teoohira@fmu.ac.jp 担当者：大平哲也